

精神障害者・発達障害者の 就職、定着について

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
滋賀支部 滋賀障害者職業センター

滋賀障害者職業センター紹介

- ・「障害者の雇用の促進等に関する法律」に規定され、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営。
- ・各都道府県に1所ずつ。
 - －北海道、東京、愛知、大阪、福岡には支所がある。
- ・障害者職業センターを配置。
- ・ハローワーク等と連携し障害者、事業主、関係機関に対して職業リハビリテーションサービスを提供(無料)



滋賀支部
滋賀障害者職業センター



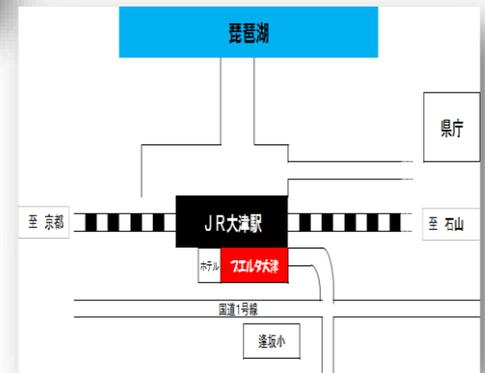
滋賀障害者職業センターの支援室
ジョブスタイルしが

双方に支援



障害者

会社



D V D 視聴

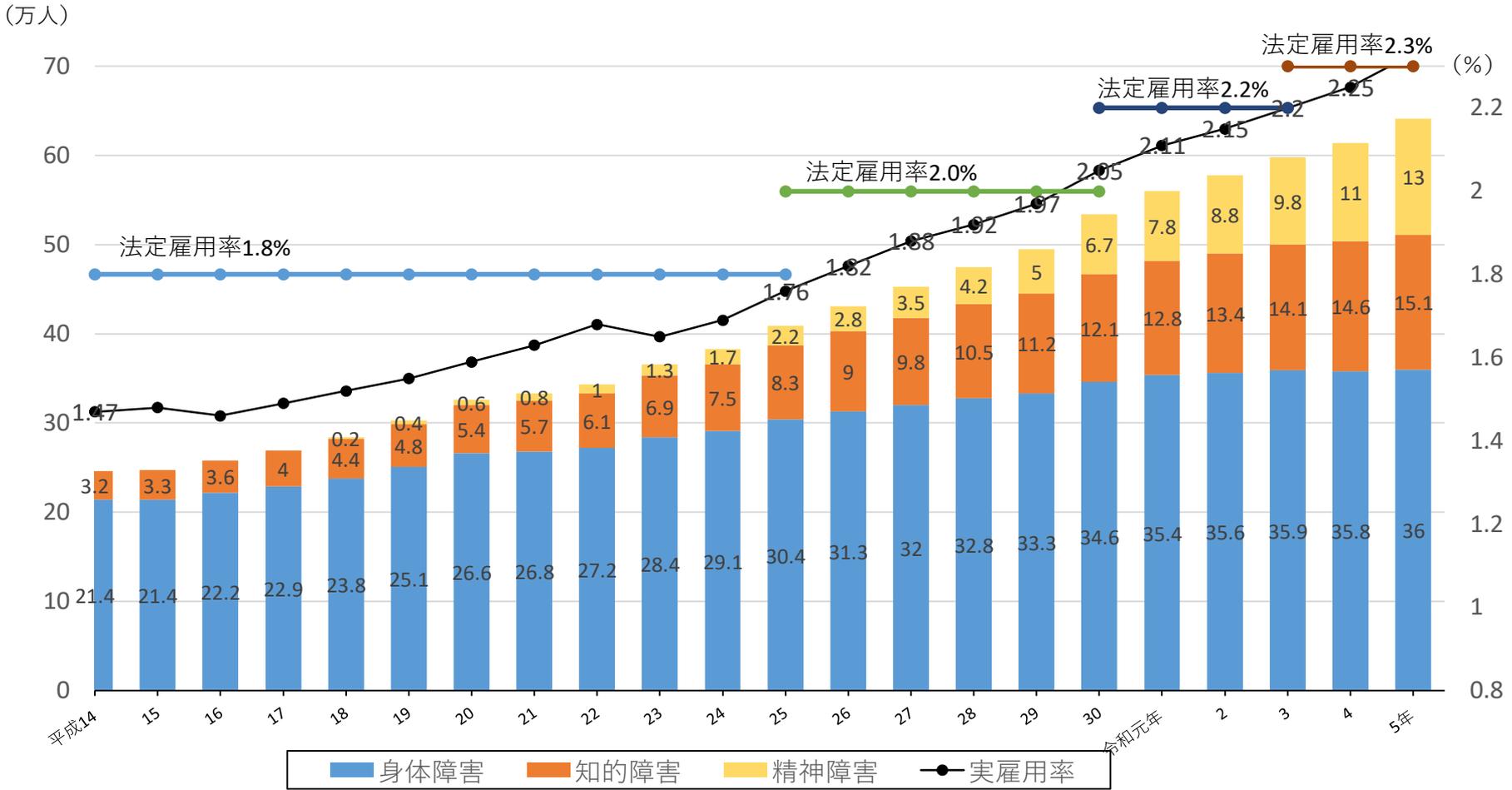
**当機構の地域障害者職業センター
事業主へのサービス内容をご確認ください**

- 1 障害者の雇用状況**
- 2 精神障害者への支援ポイント**
- 3 発達障害者への支援ポイント**
- 4 まとめ**

- 1 障害者の雇用状況**
- 2 精神障害者への支援ポイント
- 3 発達障害者への支援ポイント
- 4 まとめ

障害者雇用の状況（全国）

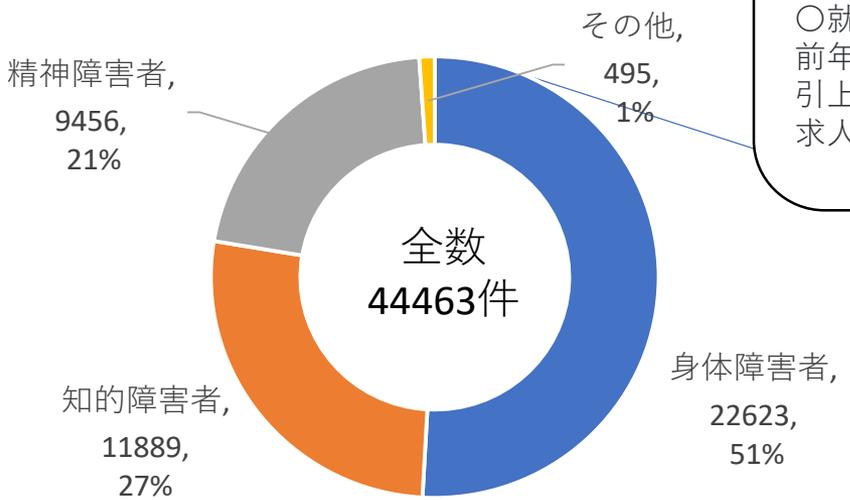
○民間企業の雇用されている障害者の数は、62万2,178.0人となり、実雇用率とともに過去最高を更新。
 ○実雇用率2.33%、法定雇用率（2.3%）達成企業の割合は50.1%で障害者雇用は着実に進展しています。



出典：障害者雇用状況の集計結果（厚生労働省）

ハローワークにおける障害者就職状況（全国）

平成20年度就職件数



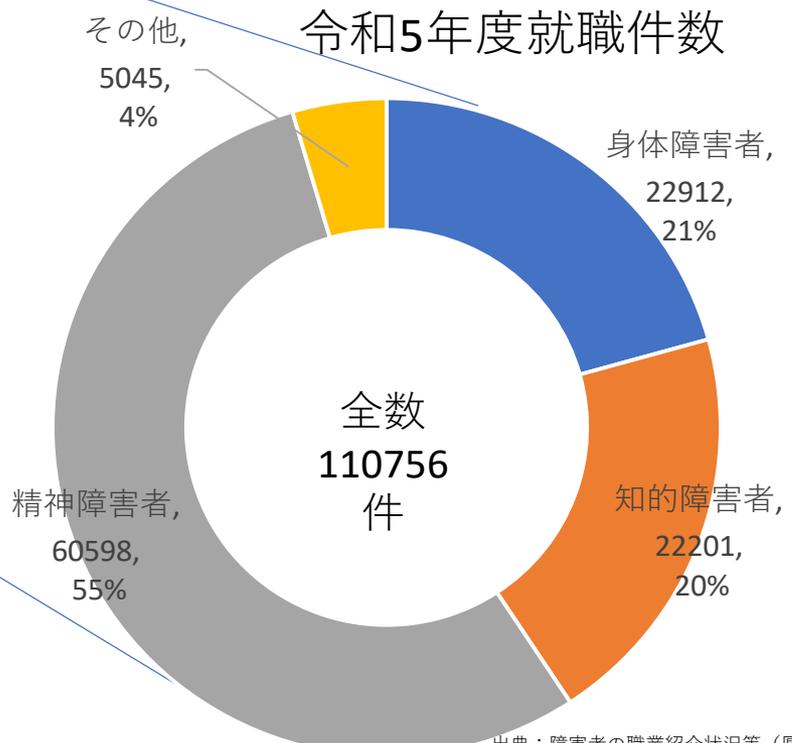
○新規求職申込件数・就職件数

新規求職申込件数は249,490件（対前年度比6.9%増）、就職件数は110,756件（対前年度比8.0%増）となり、いずれも前年度を上回った。就職件数が過去最高だった令和元年度実績（103,163件）を上回った。

○就職件数の増加要因

前年度に引き続き新規求職申込件数が増加するとともに、法定雇用率の引上げ等を見据えて障害者雇用に取り組む企業が増えたこと等により、求人数が増加したことが影響しているものと考えられる。

令和5年度就職件数



求職障害者の実態

- ・既存の職務に対応できる
- ・即戦力になる
- ・軽度の身体障害者

- ・軽度身体障害者は少ない
- ・精神障害者、発達障害者の求職者が増えている



精神障害者、発達障害者の雇用推進
新たな職務の設計・職務の切出しの必要性
社内のサポート体制の構築・強化

- 1 障害者の雇用状況
- 2 精神障害者への支援ポイント**
- 3 発達障害者への支援ポイント
- 4 まとめ

障害の種類と障害者手帳

種 別	障害の概要	障害者手帳（等級）
身体障害	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、言語、平衡機能 ・肢体不自由（四肢の麻痺、切断等） ・内部障害（腎・心・呼吸器、排泄機能、免疫機能等） 	身体障害者手帳（1～7級） ※重度：1, 2級及び3級を2以上重複 ※7級単一障害の場合、算定対象外
知的障害	<ul style="list-style-type: none"> ・発達期(18歳まで)に何らかの原因で知的発達に遅れがあると診断された場合 	療育手帳（滋賀県：A1,A2,/B1,B2の4段階） ※重度：A 1, A 2
精神障害	<ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症 ・そううつ病（気分障害） ・てんかん など 	精神障害者保健福祉手帳（1～3級） ※重度の取り扱いはない ※数字が小さい程、手厚い支援が必要
発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症スペクトラム障害 ・注意欠如多動症 ・発達性協調性運動障害 ・限局性学習症 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者保健福祉手帳の対象 ・症状等によっては療育手帳の交付となる場合もある
高次脳機能障害	<ul style="list-style-type: none"> ・注意障害 ・記憶障害 ・遂行機能障害 ・失語症 ・意欲や気持ちの調整の苦手さ など 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者保健福祉手帳の対象 ・症状等によっては身体障害、療育手帳の対象となる場合もある

精神障害（精神疾患の方）の特徴

- 様々な精神疾患が原因となって起こる。
（統合失調症、気分障害、てんかん 等）
- 症状に応じた治療（通院、服薬）の継続と、
疲労や気分のセルフコントロールが必要です。
- 疲労しやすい。
- 仕事内容の変化や環境（職場、生活面、対人面等）の変化で不安を感じるなど、症状への影響が生じやすい。
- 症状の波がある。

職業的課題～仕事への影響～

○体力・持続力の低下

- ・療養生活の影響、生真面目・過緊張による疲労しやすさ

○ストレス耐性の低下

- ・プレッシャーに弱い、変化に弱い、他者評価に敏感

○認知機能の障害

- ・複数のことを同時にこなす・臨機応変な対応が苦手
- ・作業速度の低下
- ・断ることや人にものを頼むことが苦手 等

雇用管理のポイント

○健康管理面の配慮

- ・通院や服薬ができるよう配慮する
- ・生活リズム・睡眠リズムが維持できるよう、仕事のリズムもなるべく一定にする

○体調の変化に気づく

- ・ストレスや疲労の兆候が見られたら、早めの対処が肝要。
(例) 遅刻や欠勤、仕事のミス（眠気、不注意や記憶力の低下）、会話の減少、表情や顔色、身だしなみが崩れる、食欲や体重の変化、ぼーっとしている等等など ■今日の気分状態、疲労度数値化
(例) 多弁、行動的、おしゃべりが多い、イライラなど

「体調の温度計」シート

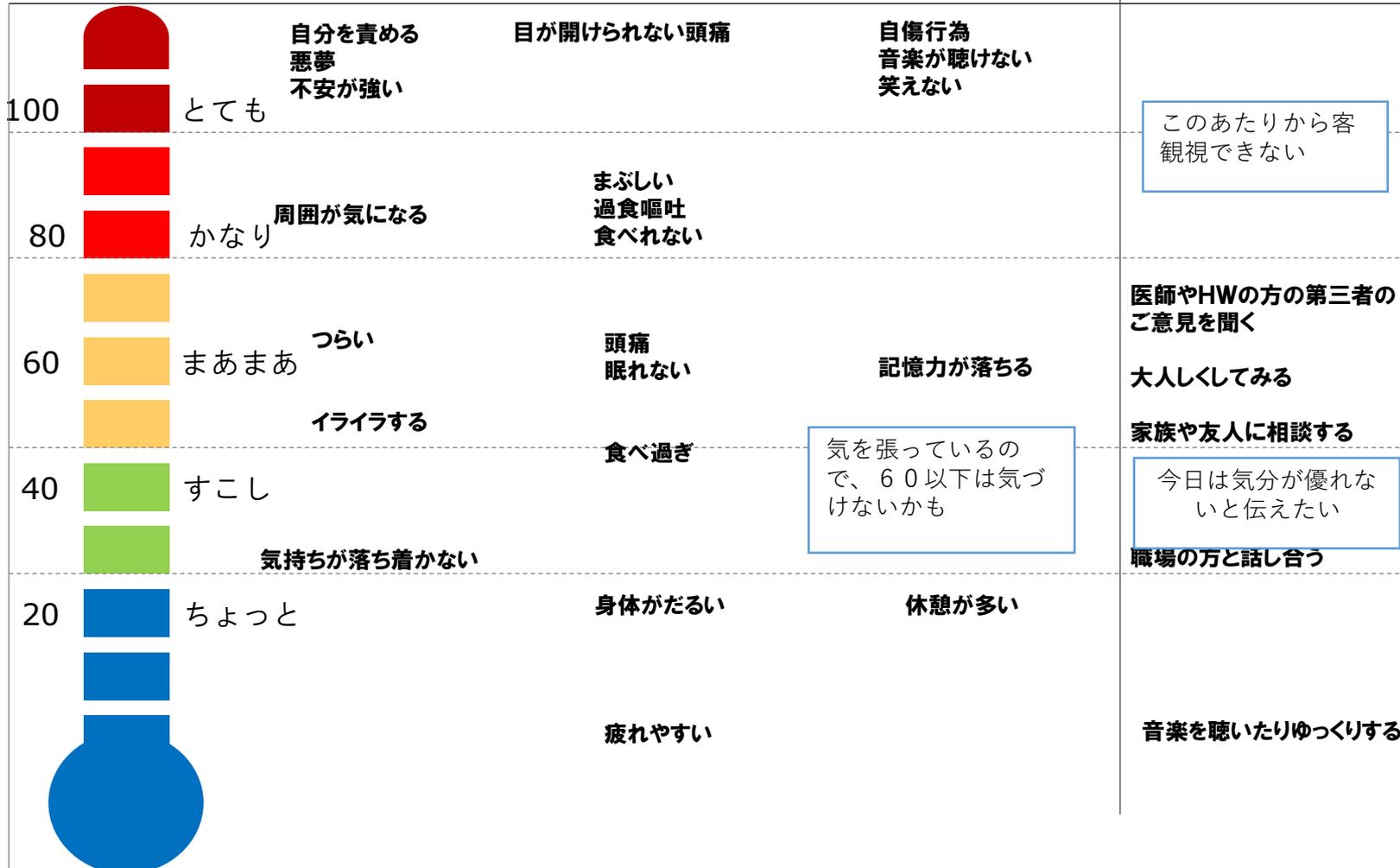
体調のサインを温度ごとに書いてみましょう。

心

体

行動

対処法



雇用管理のポイント

○業務上の過重な負担を避ける

- ・ 作業負荷（時間等）は段階的・柔軟に設定する
- ・ 休憩時間、回数、取り方は具体的に決めておく（×適当に…）
- ・ 残業、時間延長、交代勤務等は、相談をしながら決めていく

○業務を簡素化する

- ・ 指示系統を明確にして、誰に質問・報告をすればよいか分かるようにしておく
- ・ 担当業務の範囲、スケジュール、手順や方法を分かるようにしておく
- ・ 納期・ノルマは余裕をもって
- ・ 予定変更はなるべく事前に伝える

DVD視聴

みんな輝く職場へ

**～事例から学ぶ 合理的配慮の提供～
精神障害者への合理的配慮**

- 1 障害者の雇用状況
- 2 精神障害者への支援ポイント
- 3 発達障害者への支援ポイント**
- 4 まとめ

発達障害 Q&A

質 問	回 答
Q 1. 発達障害は子どもの発達に関連した病気で、成人に発達障害者はいない	はい ? いいえ
Q 2. 発達障害は6歳頃までの親（身近な人）の育て方が不適切な場合に発症する	はい ? いいえ
Q 3. 発達障害は発症割合が低く、とても人数が少ない障害だ	はい ? いいえ
Q 4. 発達障害とは「自閉症」のことで、自分の殻に閉じこもる障害のことだ	はい ? いいえ
Q 5. 発達障害者は人の気持ちがわからないし、コミュニケーションも取れない	はい ? いいえ
Q 6. 発達障害者の中には、成長とともに治る人が一定数いる	はい ? いいえ
Q 7. 発達障害は服薬によって治る人も一定数いる	はい ? いいえ
Q 8. 発達障害者には、必ず知的障害がある	はい ? いいえ
Q 9. 発達障害者には、必ず周囲の支援が必要だ	はい ? いいえ
Q 10. 発達障害は個性だから、特別な支援は必要ない	はい ? いいえ

発達障害 Q&A (回答)

質 問	回 答
Q 1. 発達障害は子どもの発達に関連した病気で、成人に発達障害者はいない	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ
Q 2. 発達障害は6歳頃までの親（身近な人）の育て方が不適切な場合に発症する	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ
Q 3. 発達障害は発症割合が低く、とても人数が少ない障害だ	はい <input type="radio"/> ? いいえ
Q 4. 発達障害とは「自閉症」のことで、自分の殻に閉じこもる障害のことだ	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ
Q 5. 発達障害者は人の気持ちがわからないし、コミュニケーションも取れない	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ
Q 6. 発達障害者の中には、成長とともに治る人が一定数いる	はい <input type="radio"/> ? いいえ
Q 7. 発達障害は服薬によって治る人も一定数いる	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ
Q 8. 発達障害者には、必ず知的障害がある	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ
Q 9. 発達障害者には、必ず周囲の支援が必要だ	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ
Q 10. 発達障害は個性だから、特別な支援は必要ない	はい ? <input checked="" type="radio"/> いいえ

発達障害 Q&A (解説)

発達障害とは？	<ul style="list-style-type: none">・生まれつきの障害。脳の働き方に違いがあるとされる・主な分類として、自閉症スペクトラム障害、ADHD、限局性学習症（学習障害）、発達性協調運動障害などがある・外見ではわかりにくい場合があるため、本人や周りの人が気づきにくい場合がある
発症原因は？	<ul style="list-style-type: none">・現時点ではわかっていない。研究が続けられている。・親の育て方（しつけや愛情不足など）、TVやゲーム、食べ物などは原因ではない
何人いるのか？	<ul style="list-style-type: none">・ 約6.5%・厚生労働省調査から通常学級に約6.5%は在籍している可能性が示された・この調査は知的障害等がある児童は除かれているため、実際にはもっと多く存在している可能性がある <p>※ H24文部科学省「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果」 ※※上記調査は医師の診断を受けた割合ではなく（発達障害の知識を有した）教職員によるものであることに留意する</p>
治るのか？	<ul style="list-style-type: none">・病気が治癒するという意味での「治る」ということはない・ただし、適切な働きかけや環境調整を行うことで問題を低減させることや能力を伸ばすこと等、うまくやるスキルを高めることはできる・特性があっても、生活に支障がなく、本人も周囲も困っていなければ診断を受けることはない・何が障害になるのかは環境によって変わる →「発達障害の特性は、治すべきものなの？」

発達障害の特徴



障害の種類や診断名ではなく「その人」に目を向ける



□診断名よりも特性、特性よりも**困り感**を軸に問題解決を図る

□特性は強みにも苦手にもなり得る

※幾つかの特徴が重なり合っている場合がある。

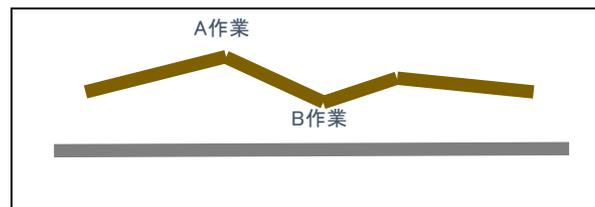
※社会生活の不適応・心因性の症状(二次障害)を併発する場合も多い。

職場
の
戸惑い



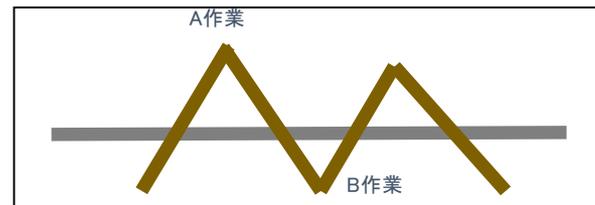
予想

A作業ができるようになった！
似ているB作業もできるはず。



実際

A作業ができるのに、
どうしてB作業ができないの？



できるだけ具体的に

- それだけでは映像化できない言葉は分かりにくい言葉です。
- これ、あれ、それ（指示代名詞）
- しっかり、きちんと、さっさと、ゆっくり、だいたい（副詞）
- きれいに、真面目に、優しく、丁寧に、適当に（沢山の意味にとれる形容詞や形容動詞）

【具体例】

「やる気を出してしっかり頑張れ！」

➡ 「教えてもらったら、メモをとるようにしよう」

「静かにしましょう」

➡ 「声の大きさは、5段階の2の大きさです」

「余裕をもって、終わらせて」

➡ 「16：30に作業を終えて、片づけに入ってください」

できるだけ見える化する

□見通しが立つように予定や手順を伝える

□いつ、どこで、何を、いつまでに、
どのようなやり方か、終わったら次に何を
するのか

□初めてのことや予定変更がある場合は、
心の準備ができるように事前に知らせておく

□言葉は消えてなくなるものです。

可視化すると、より安心につながります

○月○日の予定

※9時～会議資料の準備と会議室の設営に変更。

○○さんに指示をもらう。

終わり次第、△△さんと
通常業務に戻る。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

一般常識や客観的に見てどうかをおぎなう

- 「言わなくても、これくらいわかるだろう」「当たり前、普通知っているだろう」というのは、勝手な思い込みです
- 肯定的に伝える
 - ・ ×と○はセットで伝えるか、○だけで伝える
 - ・ 「そうじゃないよ」 ➡ 「こうすると良くなるよ」
 - ・ ただし、社会的ルールや約束事は淡々とはっきりと伝える。理由も添えて。
- 相手の理解度を確認しながら、話をすすめる
 - ・ （お互い手を止めて）表情や反応をみながら話す
 - ・ 大事なことやポイントは復唱する、復唱してもらう
 - ・ メモをとってもらう、メモを渡す
 - ・ 質問の機会をつくる

感覚過敏への配慮(疲れにくい環境の設定)

- **聴覚** 作業場所を変える、耳栓・ヘッドフォンの着用、電話機の音を変える
- **聴覚処理** 筆談、口頭でのメッセージを紙に書き取る
- **視覚** 蛍光灯のちらつきが気になる→電球を交換する、帽子をかぶる
PCの明度コントラストが気になる→コントラストを弱める
- **触覚** 身体への接触を避ける、作業スペースを確保する
- **嗅覚** 作業場所を変える、ガムを噛む、マスクをする
- **その他** 休憩場所の確保、柔軟な時間設定（休憩時間等）
「疲れたら休憩」ではなく休憩時間を決めておく
チェック表で体調管理する など

DVD視聴

みんな輝く職場へ

**～事例から学ぶ 合理的配慮の提供～
発達障害者への合理的配慮**

- 1 障害者の雇用状況
- 2 精神障害者への支援ポイント
- 3 発達障害者への支援ポイント
- 4 まとめ**

まとめ：一緒に働く方をお願いしたいこと

誰もが「事情」を抱えて働いている

- ・ 遠距離通勤
- ・ 試験勉強
- ・ 単身赴任
- ・ 趣味との両立
- ・ 子育て
- ・ 様々な人間関係
- ・ 共働き
- ・ 病気治療
- ・ 家族の介護
- ・ 障害

まとめ：一緒に働く方をお願いしたいこと

知ろうとすることが最初の一步

- ・ 自分の中の不安や心配が生まれる一因は情報不足
- ・ 知らない相手に接したときにオープンであってほしい
- ・ 決めつけやイメージ先行にならないように

その人と接して、自分の目で確かめる

- ・ 「障害者」という名前の人はいない
- ・ 「障害」という属性だけではその人のことは語れない
- ・ 交流を通じて、“その人”を知ることが大切

ご相談、お問い合わせは こちらまで

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機

滋賀支部 滋賀障害者職業センター



◆所在地◆

〒525-0027

滋賀県草津市野村2-20-5

TEL:077-564-1641

FAX:077-564-1663

(JR草津駅より徒歩約15分)



URL <https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/shiga/index.html>

滋賀障害者職業センターHP